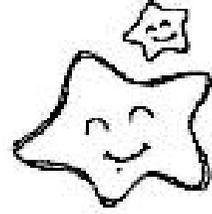


# QSK にぬふあぶし

No.325

ね  
子の方向の星(北極星)



## 紅型クラフト「せかいにひとつ」が 「はえばる良品」の認定を受けました！

南風原町の地域ブランド推奨商品「はえばる良品」に、今年度、てるしのワークセンターの紅型クラフト「せかいにひとつ」が認定されました！

2月3日・4日にはイオン南風原店にて、物販イベント「ルンルンはえばるフェスタ」が開催され、初日には「はえばる良品」の認定式が行なわれています。(^^)

今回てるしのは、販売ブースを2か所分いただいでいて、1か所にはパンやピパーチなどの食品関係、もう1か所には紅型雑貨や水引アクセサリの工芸品と、エリアを分けてたっぷり並べることができました。

期間中は大賑わいで、ひとつひとつ表情の異なる紅型商品を、多くのお客様に吟味して楽しんでいただけたのではないかと思います。

取扱店舗も県内各所、順調に広がりを見せている「せかいにひとつ」、みなさまも街で見かけることがあったら、ぜひ手に取って味わってみてください！



↑ 「はえばる良品」パンフレットより  
→ 南風原町の赤嶺町長から認定証を受け取る、沖縄連の山田会長と紅型技術指導の比嘉敏子さん

## 九州・沖縄ブロック家族大会in鹿児島大会をふりかえり

数年前から、待ち望んでいた鹿児島行きを直前に、職場でひとり心が踊り、旅先の楽しみや目的を思い描きながら心はすでに「鹿児島」。

今回の目的のひとつである、定期的にオンラインで繋がっている家族学習会の九州地区担当者と対面する。出生地を訪問するなどの予定を達成できて良かった。普段から膝の痛みを抱えているが、痛みを乗り越えて、散策しました。

研修では「語り合い 学びあい 支えあい そして働きかけます」をテーマに、講師の方が講演や報告等様々な切り口で話して下さいました。会場参加が約160名、オンライン参加が60名で、メモを取り熱心に聞き入り、随所に笑いありと有意義な時間でした。

3名の講師が強調する内容の言葉が「希望」でした。それは、障害のある人にも、障害のない人にも大切なテーマだと思う。

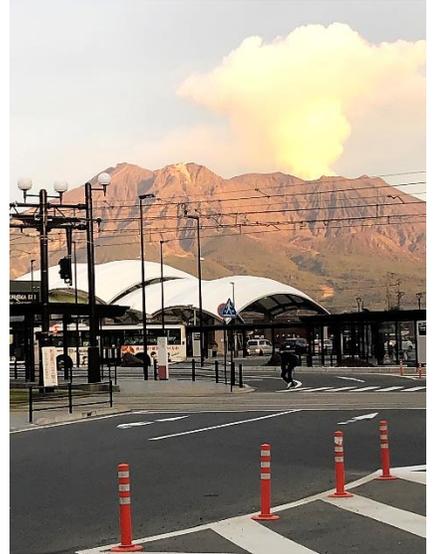
それから、強く印象に残ったのは参加者の高齢化である。その事について、意見交流の場を望みます。

さて、沖縄での日常生活に戻り、利用者と一緒にパン販売をする中で、売り場先での声掛けや対応等により、販売に参加する当事者メンバーが次第に自信を回復し、明るく楽しそうに取り組む姿を見ていると、とても嬉しく、また、このような機会を頂いて感謝している。

当事者ご本人の中にある心の壁など、就職への壁は厚く、職員として悩むことですが、支援の目的は一般就労することです。しかし私はただ一般就労すればよいとは考えていません。就労は人生の一部です。就労することで賃金をもらい生活をする。就労する中で多くの人と出会い、様々な経験をすることで人として成長をしていく。就労は人生を豊かにするためのひとつの手段ですが、その土台には生活があります。安定した生活なくして就労を継続していくことは困難です。

私たちは一般就労に必要な作業性や社会性などを高める支援を行いますが、それと同時に自分ができることをひとつひとつ増やしていく、いわば生活する自立力を高めていく支援を展開していきます。それは特別なことではありません。きちんと人に挨拶をする、約束を守る、時間を守る、仲間に関心を持つ、自分の身の回りのことは出来る限り自分でするなど、社会生活を送るうえで大切なことだと思う。

てるしのワークセンター生活支援員 仲本政師



# 「浦添のパルコに止まりますか？」と聞かずに 路線バスを乗りこなす方法

長縄洋司

バスでちょっと遠くへ行きたいけど、いろんな路線が走っていて、どれに乗ったらいいかわからない、と困ったことはありませんか。バスの運転手さんに「〇〇に止まる？」と何度も聞くのは気が引けるし…。実は、乗る前にちょっぴり下調べしておけば、バスはすごく使いやすくなりますよ。

今回は、てるしのワークセンターがある南風原町字宮平から、浦添のパルコシティへ行くのを例に取り、“下調べ”の方法をご紹介します！（情報はいずれも2024年2月現在）

## ①施設のホームページで「アクセス」をしてみる

行きたい場所がお店や公共施設の場合、公式ホームページがあって、「アクセス」というページや、施設の案内チラシのpdfに行きかたが書かれていることが多くなっています。



パルコシティ(<https://www.parcocity.jp/>)の場合は「ACCESS」に「路線バスのご案内」という項目があります。ページの下の方の「ご案内の詳細はこちら」というリンクを押してみましょう。「南部からお越しの方」という項目に、「391番バス」「309番バス」と紹介されていますよね。”乗り換えなしでアクセス可能!”とも書いてありますよ！

## ②乗換案内で検索してみる

さっそく「のりものNAVI Okinawa」(<https://www.busnavi-okinawa.com/top>)で検索してみましょう。「乗換案内」ボタンを押すと出発地、目的地、日時を入力する画面が出てきます。出発地に「宮平」と書きこむと、近くの主な施設やバス停が一覧表示されますので、一番下の赤いバスマークの「宮平」バス停を選びます。目的地には「サンエーパルコシティ」と書いたら、「この条件を検索する」を押してみましょう。「料金順」「時間順」「乗換回数順」に、経路が5つずつ表示されます。せっかく”乗り換えなし”と書いてあったんだし、「乗換回数順」を押してみましょう。391番や309番の発車時刻や到着時刻、経路が表示されます（309番の場合、兼城十字路まで他のバスか徒歩で行く必要があって、391番が便利なようです）。バス停の名前の横の「時刻表」ボタンで時刻表も確認できますから、見てみるとよいでしょう。

念のため帰りのバスも検索したら、さあ、あとは乗るだけです！

## 「家族大会2023」の報告集ができました！

昨秋10月20日に開催した沖福連「家族大会2023」の報告集が完成しました。

沖縄とアメリカの精神療養者家族会をオンラインでつないだ大会の文字起こしに加えて、後日のメールでのやりとりによるQ&Aなども収録した読みごたえのある一冊となっています。

ご希望の方には無料で差し上げていますので、もし関心がありましたらお気軽にご連絡ください。  
(※郵送が必要な場合には、送料のみご負担をお願いしています。ご了承ください)

【ご連絡先】 沖福連ホームページにあるお問い合わせフォームからでも、お電話、FAX、メール、いずれからでも大丈夫です。

電話:098-889-4011 / FAX:098-888-5655  
(担当:増山、比嘉)



### 【寄付金／賛助会員加入のお願い】

沖福連では、精神保健福祉に関する知識や考え方の普及啓発、また福祉サービス事業などを通して、誰にとっても生きやすい社会づくりに取り組んでいます。

当会の活動は、みなさまからの賛助会費やご寄付によって支えられています。今後とも、あたたかいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

**賛助会年会費 個人1口：2千円 / 団体・法人1口：1万円**

琉球銀行：南風原支店 普通口座 229887

ゆうちょ：02020-0-37037 (加入者名：公益社団法人沖縄県精神保健福祉会連合会)

※沖福連ホームページからクレジットカード決済もできます。

### ◎編集後記◎

SNSで名前を知ってから、小林勝行を聴くようになった。小林勝行はラップミュージシャンだが、双極性障害で隔離病棟を経験していて、退院後には介護職も兼ねながら、ときどき作品を出したりライブを開催したりしている。

個人的にいちばん好きな3rdアルバム『KATS UYUKISAN』は、全編、不穏極まりない革命の夢を歌った作品である。ある夜、得体の知れない感情に導かれた庶民らが、東西南北から“県庁所在地系”を目指して集い、この狂った世界を一夜にしてぶっ壊そうとする。

文学でも映画でも音楽でも、優れた作品の多くは狂気のかち合いと思う。(増山)

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会

会長 山田 圭吾

〒901-1104

沖縄県島尻郡南風原町字宮平206-1

電話098-889-4011 FAX098-888-5655

E-mail [terushino@castle.ocn.ne.jp](mailto:terushino@castle.ocn.ne.jp)

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0068

福岡市東区社領1丁目12番4号

電話092-753-9722 FAX092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)